

平成 29 年度 近畿老人福祉施設研究協議会 和歌山大会



H29. 7. 11 (TUE.) IN 和歌山県民文化会館
7. 12 (WED.) IN 和歌山県民文化会館
ホテルアバ ローム紀の国
ホテルグ ランヴィア和歌山

平成29年度

近畿老人福祉施設研究協議会 和歌山大会 開催要項

1. 大会テーマ

『 介護の今、そして未来 』

～これからの介護を見据えて、私たちはどこへ向かえばよいのか～

2. 趣 旨

新しい社会福祉法人制度が全面施行となり、私たち社会福祉法人は改めて原点に立ちかえるとともに、社会福祉法人の存在理由を明確に示していくことが必要です。

今、国において「持続可能な介護保険制度」のもと「給付と負担の在り方」について、介護サービスの縮小、利用者負担の増、保険料の引き上げなど次々と案が出され介護の社会化を謳った公的介護保険の根幹をも揺るがしかねないような議論がなされています。

他方、公正取引委員会介護分野における調査書では、多様な事業者の新規参入、公平な競争案件など依然として株式会社の特養ホームへの参入や税制上のイコールフットイングが、また、未来投資会議において「いわゆる『自立支援介護』にかかるインセンティブ、ディスインセンティブの提案等が出されています。

こうした情勢の中、平成 30 年度の診療報酬、介護報酬同時改定に向けての環境は一段と厳しくなることが予想されます。

高齢者福祉介護に関わる全体像が見えず、次々と打ち出される政策の中で、私たちはこれからの介護をどのように見据えて、どこへ向かえば良いのか、その展望について議論し、同時に社会福祉法人施設が培ってきた福祉介護の専門性、やりがい、魅力等に改めて視点をあて現場からの発信と行動に繋げていきたいと思えます。

3. 期 日

平成29年7月11日(火)～12日(水)

4. 主 催

近畿老人福祉施設協議会

一般社団法人 和歌山県老人福祉施設協議会

5. 後 援(予定)

和歌山県

和歌山市

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

社会福祉法人 和歌山市社会福祉協議会

6. 参加費

お一人様 10,000円

※全国老人福祉施設協議会感謝状受賞者につきましては、式典のみの参加であっても研究協議会資料をお渡しし、参加費をいただきますのでご了承ください。

7. 参加定員 1,000名

8. 参加対象

近畿老人福祉施設協議会関係者、老人福祉行政関係者、保健医療機関関係者、各府県並びに市町村社会福祉協議会関係者、介護人材養成学校等その他研究協議会の趣旨に賛同し参加を希望する者

9. 会場

1日目 全体会 和歌山県民文化会館大ホール(〒640-8269 和歌山市小松原通1丁目1番地)

2日目 分科会 和歌山県民文化会館(〒640-8269 和歌山市小松原通1丁目1番地)

ホテルアバローム紀の国(〒640-8262 和歌山市湊通北2-1-2)

ホテルグランヴィア和歌山(〒640-8342 和歌山市友田町5-18)

10. プログラム

1日目(全体会) 和歌山県民文化会館大ホール

12:00	受付開始
13:00	開会 式典(全国老人福祉施設協議会感謝状授与式)
13:35	情勢報告(30分) 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
14:05	講演 I (90分) 「可能性への挑戦」 舞の海秀平氏(NHK 大相撲解説者 元小結 舞の海)
15:35	休憩(25分)
16:00	講演 II (90分) 「次世代を見据えた介護の未来を拓くICTの利活用とは」 ～ICT活用の肝、人材獲得・定着、先端技術の活用について～ 株式会社ビーブリット 代表取締役 竹下康平氏
17:30	次期開催県挨拶 1日目終了

1日目(懇親会) ホテルアバローム紀の国 2階「鳳凰の間」

18:00	受付開始
18:20	オープニングアトラクション
18:40	開会
20:30	閉会

2日目(分科会)

※2日目分科会は、事前に各テーマに沿って募集した実践発表を実施します。実践発表終了後コメンテーターよりアドバイスをいただきます。

8:30	受付開始	
8:50	オリエンテーション	
9:00	第1分科会	テーマ:『施設における医療ニーズへの対応』 コメンテーター:社会福祉法人紀伊松風苑 理事長 横山申彦 氏 趣 旨 今後、特養の入所者は、喀痰吸引、胃ろうなど医療ニーズが高い入所者が増えるとともに、施設での看取り介護を希望される利用者、家族も増加していくことが予想されます。施設での高まる医療ニーズに対して、多職種連携による医療的ケアへの取り組み事例について発表していただきます。
	第2分科会	テーマ:『施設における経口維持・機能回復支援への取り組み』 コメンテーター:藤原歯科医院 院長 藤原修志 氏 趣 旨 平成 27 年度の介護報酬改定の基本的な考え方に、口腔・栄養管理に係る取組の充実が掲げられています。摂食・嚥下障害を有する入所者や食事摂取に関する認知機能の低下が著しい入所者の経口維持支援を充実させる観点から、他職種による食事の観察(ミールラウンド)や会議等の取組のプロセス及び咀嚼能力等の口腔機能を含む摂食・嚥下機能を踏まえた経口維持支援を充実させることを目的に、経口維持加算の算定要件も変更となりました。経口維持加算算定に至までのプロセスと効果など事例を通して発表していただきます。
	第3分科会	テーマ:『養護・軽費(ケアハウス)における取り組み』 コメンテーター:社会福祉法人榎原園 理事長 大森岩一郎 氏 趣 旨 利用者の自立支援に向けての実践や地域で安心して暮らすための工夫、重度化への対応など介護保険サービスとの関わりの中で、養護・軽費・ケアハウスが果たす役割と課題や今後の方向性等を考え、事例を通して発表していただきます。
	第4分科会	テーマ:『新たな地域づくりのしくみと生活を支える在宅サービス』 コメンテーター:小山田特別養護老人ホーム 施設長 近藤辰比古 氏 趣 旨 平成 27 年度の介護保険制度改正により、地域支援事業に移行されることとなった「介護予防・日常生活支援総合事業」や「包括的支援事業」について先進的な取り組みや課題について学び、新しい地域事業について事例を発表していただきます。

第5分科会	<p>テーマ:『介護分野におけるICT及び介護ロボット導入への取り組み』</p> <p>コメンテーター:社会福祉法人永寿福祉会 企画部長 石井亨宏 氏</p> <p>趣 旨</p> <p>介護ロボットと ICT が介護従事者の業務負担の軽減、ケアの効率化と質の向上、職場環境の改善などへ向けて介護分野における多様な活用が期待されています。導入に至るプロセスとその効果を発表していただきます。</p>
第6分科会	<p>テーマ:『新人職員の育成と定着マネジメント』</p> <p>コメンテーター:社会福祉法人明照会 理事長 河原至誓 氏</p> <p>趣 旨</p> <p>人材育成は全ての産業において重要なマネジメントです。</p> <p>労働人口の減少、とりわけ人材不足が深刻な福祉現場において、専門性は無論のこと福祉従事者としての人格を備えた職員を育て定着を図ってゆくことは最優先課題です。OJT、Off-JT、SDS等、実践現場における実効性ある取り組みや研修システムについて発表して頂きます。</p>
第7分科会	<p>テーマ:『介護におけるリスクマネジメント』</p> <p>コメンテーター:(株)福祉リスクマネジメント研究所 所長 烏野猛 氏</p> <p>趣 旨</p> <p>現在、認知症若しくはそれが疑われる者の行方不明者数が3年連続で1万人を超え、認知症高齢者が在宅生活を継続するに当たり、様々なリスクが点在します。また施設で生活を行うに当たっても転倒事故、他の利用者とのトラブルなどがあり、事故予防は可能か、利用者及び家族へのコミュニケーションの取り方など事例を発表していただきます。</p>
第8分科会	<p>テーマ:『自立支援介護の実践と課題』</p> <p>コメンテーター:社会福祉法人黒潮園 理事長 岡司 氏</p> <p>趣 旨</p> <p>介護保険法第1条文中に「その有する能力に応じ自立した日常生活が営めるよう」とあります。近年、自立支援介護という言葉とともにその人らしい生活を送っていただくため身体的機能のみならず個人の尊厳を含めたQOLの向上を目指し、科学的に裏付けされた介護の取り組みが行われています。これら科学的介護を実践する上で、限られた環境の職員の中、どのようなケアが出来ているのか、またどのような課題があるのか事例を通して発表していただきます。</p>
12:10	2日目終了 なお、分科会により若干終了時間に違いが生じますがご了承願います。

11. 2日目分科会実践発表募集要領について

- ① 分科会における実践発表の募集は、各府県・政令指定都市別に、分科会名及び発表者数の割り当てに応じ会員事業所から応募頂きます。(1テーマにつき7事業所募集します。)
※詳細は分科会実践発表募集要項を参照ください。
- ② 参加者は、必ず申込用紙に希望の分科会番号を第2希望まで記入してください。
※各会場の定員を超過した場合は、第2希望を受講いただくこともありますのでご了承ください。
- ③ 実践発表は、1事業所につき発表15分、質疑応答・コメント5分あわせて20分で実施します。
- ④ 全ての実践発表終了後、コメンテーターから問題点や課題等に関し総括コメントを行って頂きます。
- ⑤ 各分科会場にて受付を終了したのちは、各会場の出入りを自由とします。

12. 懇親会について

大会第1日目7月11日(火)の18時20分から、ホテルアバローム紀の国 2階「鳳凰の間」で開催いたします。ご参加いただくためには、申込みと参加費 10,000 円の払い込みが必要です。詳細につきましては、「参加・懇親会・宿泊等のご案内」をご確認ください。

13. 参加・宿泊の申し込み

参加の申し込みについては、「参加・懇親会・宿泊等のご案内」をご確認ください。

- ① 参加の希望者は、申込書に必要事項をご記入の上、**6月16日(金)**までに直接、名鉄観光サービス(株)和歌山支店にお申し込みください。
また、宿泊のお申し込みに関し、締め切りを6月9日(金)までとさせていただきます。
宿泊をご希望の方はお早めにお申し込みください。
- ② 申し込みいただいた方には、**6月23日(金)頃までに**大会参加券とあわせて請求書、振込用紙を名鉄観光サービス(株)より直接送付いたします。内容をご確認のうえ指定口座へ参加費等を**6月30日(金)**までにお振込みください。
- ③ 各分科会への参加は自由となっておりますが、会場準備の都合で分科会番号を第1・第2希望までご記入ください。
※ 各分科会場にて受付を済まされた後は、分科会会場は出入り自由となります。
- ④ 納入された参加費は 6月27日(火)以降に取消された場合は返金いたしません。
但し、不参加で資料をご希望される方は、研究協議会終了後に大会参加券(資料引換券)を添えて名鉄観光サービス(株)にお申し込みいただければ、資料を送付いたします。
宿泊費・懇親会費につきましては、名鉄観光サービス(株)の内規に従い、所定のキャンセル料・振込手数料を差し引いた上で研究協議会終了後、ご返金いたします。

14. お問い合わせ先

大会の内容に関するお問い合わせ

近畿老人福祉施設研究協議会(和歌山大会)実行委員会事務局
(一社)和歌山県老人福祉施設協議会 (担当:宮本凱夫・湯上明日香)
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛7階
TEL:073-435-5227 / FAX:073-435-5228
Email: waroushi@crux.ocn.ne.jp

申込み・宿泊等に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス(株) 和歌山支店(担当:西川裕之・西本翔・井上真理)
〒640-8158 和歌山市十二番丁31番地
TEL:073-423-4975 / FAX:073-423-4980

舞の海秀平(まいのうみ しゅうへい)

青森県西津軽郡鰺ヶ沢出身 日本大学 経済学部出身
1990年 5月 出羽海部屋入門。同月、初土俵(幕下付出し)
1991年 3月 新十両(四股名:舞の海)
1991年 9月 新入幕
1999年 11月 引退



1968年2月17日生まれ。日大相撲部にて活躍。

山形県の高校教師の内定が決まっていたにもかかわらず、周囲の反対を押し切って、夢であった大相撲入りを決意。新弟子検査基準(当時)の身長に足りなかったため、頭にシリコンを入れて新弟子検査に合格。角界最小の身体ながら、「猫だまし」、「八艘飛び」などファンを驚かせる数々の技をくりだし、「技のデパート」の異名をとる。1999年11月の引退までに、技能賞を5回受賞。

現在は、NHK 大相撲解説者などをつとめるほか、テレビ・ラジオなど幅広く活躍中。

生まれ故郷の青森県鰺ヶ沢町の「ふるさと大使」

2011年より近畿大学経営学部客員教授に就任。

株式会社ビーブリッド

代表取締役 竹下康平 (たけした こうへい)

1975年青森県生まれ。

現、株式会社ビーブリッド 代表取締役、(一社)介護離職防止対策促進機構 理事、(一社)クラウド利用促進機構 理事/IT業界。

SE、システムコンサルタント等を経て、2007年より介護業界でのIT業務に従事。

現在は介護事業者向け総合サービス『ほむさぼ』(homesapo.com)

を中心に、介護業界のテクノロジー利活用とICT化の普及のための相談・代行業務等を展開。

「介護IT」と検索すれば、必ず1位、上位にヒットする、数少ない介護業界に精通したエンジニアとしても有名。

介護業界のITご意見番として、厚労省、老施協、行政等での講演活動や「月間老施協」「介護マスト」「介護ビジョン」「ヘルプマンジャパン」「アスキーWeb」等様々なメディアで情報発信中。

「介護とITをつなぎ、現場ニーズに合致した技術開発の推進と情報発信をしていくのが私の役割」



平成 29 年度 近畿老人福祉施設研究協議会 和歌山大会 参加・宿泊等のご案内

平成 29 年 7 月 11 日（火）～12 日（水）

1. 参加費 1名：10,000円

2. 宿泊ホテル 宿泊日：平 29 年 7 月 11 日（火）

宿泊ホテル名	タイプ	宿泊料金	記号	住所・電話番号
ホテルグランヴィア和歌山	シングル	12,500円	A-1	和歌山市友田町 5-18 TEL 073-425-3333
	ツイン	11,000円	A-2	
ダイワロイネットホテル和歌山	シングル	10,500円	B-1	和歌山市七番丁 26-1 TEL 073-435-0055
	ツイン	8,500円	B-2	
スマイルホテル和歌山	シングル	9,000円	C-1	和歌山市南汀丁 18 TEL 073-432-0109
	ツイン	8,000円	C-2	
ホテルランドマーク和歌山	シングル	9,500円	D-1	和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 10F/11F TEL 073-422-1200
	ツイン	8,500円	D-2	
シティイン和歌山	シングル	8,500円	E-1	和歌山市吉田 432 TEL 073-423-2366
★ワカヤマ第 1 富士ホテル	シングル	7,000円	F-1	和歌山市元博労町 5 TEL 073-431-3351
	ツイン	6,000円	F-2	
★ワカヤマ第 2 富士ホテル	シングル	8,000円	G-1	和歌山市湊紺屋町 1-20 TEL 073-431-3352
ホテルアバローム紀の国	シングル	11,000円	H-1	和歌山市湊通丁北 2-1-2 TEL 073-436-1200
	ツイン	10,000円	H-2	
★和歌山アーバンホテル	シングル	9,500円	I-1	和歌山市黒田 1-2-17 TEL 073-475-1088
★コンフォートホテル和歌山	シングル	10,000円	J-1	和歌山県和歌山市友田町 5-34-1 TEL 073-426-8911
★サンホテル和歌山	シングル	7,000円	K-1	和歌山市友田町 4-75 TEL 073-421-5911

☆ 宿泊料金は、お一人様あたりの 1 泊朝食・サービス料・税金込みの料金です。

（★の付いたホテルの朝食はサービス軽食となります。）

☆ ホテル部屋数に限りがございますので、先着順とさせていただきます。

☆ 希望ホテル及びお部屋タイプが満員の場合は変更をお願いする場合がございます。

3. 分科会のご案内

8 分科会に分かれて開催いたします。開催要項をご参照の上

別紙「申込書」の分科会欄に希望分科会の番号をご記入ください。

4. 懇親会のご案内

《会場：ホテルアバローム紀の国「鳳凰の間」》

7月11日（火）のプログラム終了後、18：20より懇親会を開催致します。

懇親会参加費 お一人様 10,000円（サービス料・税金・飲物込みの料金です）

参加ご希望の有無を、別紙「申込書」の懇親会欄に○印をご記入ください。

宿泊ホテル・会場のご案内



会場（和歌山県民文化会館）へのアクセス

【路線バス】

JR 和歌山駅から乗車の場合（所要約 10 分・運賃 230 円）

※西口（中央改札）を出て下さい。

4 番乗り場（運輸支局行き） → 県庁正門前下車スグ

2 番乗り場（医大病院・新和歌浦行き） → 県庁前下車 徒歩 3 分

南海和歌山市駅から乗車の場合（所要約 5 分・運賃 230 円）

9 番乗り場（医大病院・和歌浦口行き） → 県庁前下車 徒歩 3 分

5. お申込の方法

研究協会へのご参加・交流会・宿泊等のお申し込みは、別紙添付の申込書に必要事項をご記入の上、名鉄観光サービス(株)和歌山支店へFAXまたは郵送にてお申し込み下さい。

お申し込み内容に基づきまして、大会参加券・宿泊券・懇親会参加券等を6月23日(金)頃までにお送り致します。確認書の内容に基づき当社指定の銀行口座にお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。締切り日以前でも定員になり次第先着順にて参加締め切りの場合もございます。

6. 変更・取消料について(宿泊日・懇親会日基準)

取消日	6月27日～ 7月3日まで	7月2日～ 7月6日まで	7月7日～ 7月10日まで	当日・無連絡不参加
宿泊取消料	宿泊費の10%	宿泊費の30%	宿泊費の50%	宿泊費の100%
懇親会取消料	無料	懇親会費の50%	懇親会費の100%	

☆ご宿泊、懇親会、お取消の場合は上記料率により、取消料を申し受けます。

☆ご宿泊、懇親会の変更・取消は、お申込書を上書き訂正の上、FAXにてお送りください。

☆営業時間外の取消・変更につきましては営業再開日の扱いとなりますのでご注意ください。

※参加費については6月27日(火)以降にお取消された場合、ご返金はいたしません。

但し、不参加で資料をご希望される方は、研究協会終了後に大会参加券を添えて名鉄観光サービス株式会社にお申し込みいただければ、資料を送付いたします。

個人情報の取扱いについて

名鉄観光サービス(株)は、お申込みの際にご提供いただいた個人情報について、お客様との連絡や、旅行手配のために必要な範囲での運送・宿泊機関・保険会社等の提供するサービスの手配および受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関、手配代行者および大会主催者に提供いたします。それ以外の目的では利用いたしません。

※上記のほか、当社の個人情報の取扱いに関する方針につきましては、当社のホームページでご確認ください。

当社ホームページ (<http://www.mwt.co.jp>)

募集型企画旅行契約

本大会の「宿泊」は、名鉄観光サービス(株)が旅行企画・実施するものであり、お申込みいただくお客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。

詳しい旅行条件は別にお渡しするご旅行条件書をご確認ください。

本大会にかかわる宿泊の旅行条件は、平成29年2月1日を基準としています。宿泊は、平成29年2月1日現在有効なものとして公示されている料金・適用規則を基準として算出しています。

7. お申込締切日

ご宿泊締切日：平成29年6月9日(金)必着

大会参加締切り：平成29年6月16日(金)必着

《御宿泊・懇親会のお申込・お問合せ》



和歌山支店

担当者：西川裕之・西本翔・井上真理

観光庁長官登録旅行業第55号 一般社団法人日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

総合旅行業務取扱管理者：中阪 敬律

〒640-8158 和歌山市12番丁31番地

TEL：073-423-4975 / FAX：073-423-4980

受付時間：平日 9：00～18：00 (土日祝日は休業とさせていただきます)

承認番号 17-097